



2021年2月12日

各 位

会 社 名 エステールホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 丸山 雅史  
(コード:7872 東証第一部)  
問合せ先 取締役管理本部長 河合 瑞人  
電話番号 03-5777-5120

### 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年5月13日に公表いたしました2021年3月期通期(2020年4月1日～2021年3月31日)の連結業績予想及び配当予想につきまして、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から「未定」としておりましたが、下記の通り修正しましたのでお知らせします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正

##### (1) 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想 (B)	27,659	656	656	32	3.01
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	32,172	1,370	1,385	620	58.37

##### (2) 業績予想の修正の理由

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年5月13日時点では、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を合理的に算定することが困難であったため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき算定しましたので公表いたします。

緊急事態宣言の解除後、休業店舗は徐々に営業を再開し6月1日には全店が営業を再開しました。全店再開後は徐々に持ち直してまいりましたが、消費行動の変化やコロナ禍での接客サービスの制限等により商業施設への集客も減少しております。こうした状況の中、損失を最小限に留めるべく、商品在庫の適正化、コスト全般の削減に取り組んでおります。新型コロナウイルス感染症の影響は、徐々に回復しつつも収束の見通しが立っていない中、先行き不透明な状況が続きますが、我が社の事業活動が再開し緩やかに回復へ向かうことを前提に連結業績予想を算定し開示することといたしました。

## 2. 配当予想の修正

### (1) 配当予想の修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	—	—	—
今回修正予想	0.00	27.00	27.00
当期実績	0.00		
前期実績 (2020年3月期)	0.00	27.00	27.00

### (2) 配当予想の修正の理由

当社は株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題の一つとして位置付け、業績または成果に裏付けられた成果の配分を基本としながら、今後の事業展開を勘案し、内部留保とのバランスを考慮しつつ安定した配当を行うことを基本方針としております。

2021年3月期末配当予想は未定としておりましたが、安定的な配当の維持及び業績に応じ当期の期末配当金につきましては、1株につき27円とさせていただきます。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により、本資料の予想数値と異なる場合があります。

以上